

J.H.Rottenburgh (ca.1730) a'=415Hz model  
Tone and Fingering chart by Hotteterre & Co.

Temper 20°C		Fingering chart						
tone	cent	1	2	3	4	5	6	7 KEY
A	○	○	●	●	●	●	○	
G#	○	○	○	●	○	●	●	●
G	○	●	○	●	○	○	○	
F#	○	●	○	○	●	○	○	
F	○	●	○	○	●	○	○	●
E	○	●	●	○	○	●	●	●
E b	○	○	●	●	○	●	●	●
D	○	○	●	●	○	○	○	●
C#	○	○	○	○	●	○	○	
C	○	○	●	○	●	●	○	
B	○	●	○	○	○	○	○	
B b	○	●	○	●	○	○	○	
B b	○	●	●	○	●	●	●	●
A	○	●	●	○	○	○	○	
A b	○	●	●	○	●	○	●	●
G#	○	●	●	○	●	○	○	●
G	○	●	●	●	○	○	○	●
F#	○	●	●	●	○	●	●	●
F	○	●	●	●	●	○	●	
E	○	●	●	●	●	●	○	
E b	○	○	●	●	●	●	●	●
D	○	○	●	●	●	●	●	
C#	○	○	○	○	○	○	○	●
C	○	○	●	●	○	○	○	●
B	○	●	○	○	○	○	○	●
B b	○	●	○	●	●	●	○	
A#	○	●	○	●	●	●	○	●
A	○	●	●	○	○	○	○	●
A b	○	●	●	○	●	●	●	●
G#	○	●	●	○	●	●	●	
G	○	●	●	●	○	○	○	●
F#	○	●	●	●	●	○	○	●
F	○	●	●	●	●	○	●	
E	○	●	●	●	●	●	○	
E b	○	●	●	●	●	●	●	●
D	○	●	●	●	●	●	●	

凡例：●印は指穴またはキーを押さえる、○は指を上げる(放す)の意味。音高欄は平均率と比較した音程の高さをセントで表し、○はほぼ一致の意味。管体が温まっていなかったり外気が低かったりするとピッチが敏感に変化しますので十分に暖めて、また、冬場は比較的暖かい室内で演奏してください。一般にトラヴェルソはFが幾分高く響く習性がありますのでわずかに内に回すなどしてアンブシュアを調節必要なことがあります。また、管共鳴の微妙な調整をヘッドスクリューコルクで行ってください。一般的なコルク位置は歌口の中心からほぼ28mmでお送りするときはすでにあわせてあります。この楽器の元となったオリジナル楽器はW.D.C.のDayton Millerコレクションによるものです。運指などでわからないことなどがありましたらいつでもオトテル商会にご連絡ください。support@hotteterre.jp, Tel/Fax0852-22-7699